

放送教育の手引き

[第 5 版]
平成 3 0 年度

全国高等学校通信制教育研究会
放送教育研究委員会

まえがき

全国高等学校通信制教育研究会
会長 賀澤 恵 二

日ごろより、放送教育研究委員会におきましては、全通研大会、関通研大会における放送教育分科会の運営、各地区通研大会放送教育分科会への委員の派遣、NHK高校講座関係、放送利用の実態調査等、様々な活動を通じて通信制課程で学習する生徒の放送利用推進のために、熱心な活動を展開していただき誠にありがとうございます。

この度、10年振りに「放送教育の手引き」が改訂され、第5版が完成しました。この10年間でICTが急速に進展し、生徒の学習環境は大きく変化しました。NHK高校講座は、ストリーミング配信のラジオ・テレビ番組が、平成25年からはスマートフォンにも対応し、コンテンツを利用できるようになりました。文字通り「いつでも、どこでも、誰でも」学べる環境が整ってきました。

インターネットを通じた様々な学びは、今後更に多様化し、質の向上が図られていくでしょう。情報化・グローバル化が進展し、将来予測が難しい状況の中、30年3月に新高等学校学習指導要領が告示されました。「何ができるようになるか、何を学ぶか、どのように学ぶか」が、高等学校通信制教育でも問われています。

「放送教育の手引き」には通信制教育と放送利用に関する様々な情報が掲載されています。通信制教育ならではのメディアを活用した指導方法の開発が今後の大きな課題となっています。この「放送教育の手引き」が大いに活用され、教育実践の成果が各校で共有されることを願ってやみません。

今後の放送教育研究委員会、そして高等学校通信制教育に携わる多くの先生方の精力的な取組みに期待して、刊行の挨拶といたします。

目 次

まえがき

| | |
|--|----|
| 第1章 通信教育と放送利用 | 1 |
| 1. 放送利用と教員の役割..... | 1 |
| 2. 放送利用と教材（教科書・学習書等）..... | 1 |
| 3. 放送利用と報告課題（レポート）..... | 1 |
| 4. 放送利用と面接指導（スクーリング）..... | 2 |
| 第2章 eラーニング | 3 |
| 1. 「通信」の手法による高等学校教育 ～古くて新しい教育..... | 3 |
| 2. ICT利活用の促進 ～郵便からスマホの時代へ..... | 3 |
| 3. NHK高校講座の取り組み ～放送から web コンテンツへ..... | 3 |
| 4. 全通研の取り組み ～新しい教育の実現に向けて..... | 4 |
| 第3章 NHK高校講座について | 5 |
| 1. NHK高校講座テレビ・ラジオ合わせて11教科35番組..... | 5 |
| 2. 高校講座の基本的特徴「自学自習のパートナー」..... | 6 |
| 3. 番組編成について ～企画から制作そして放送まで..... | 7 |
| 4. 通信教育の現場の声を制作者へ..... | 7 |
| 第4章 NHK高校講座活用に関する一問一答 | 8 |
| NHK高校講座の活用指導について..... | 8 |
| 視聴票について..... | 10 |
| NHK高校講座とレポートについて..... | 11 |
| NHK高校講座とスクーリングについて..... | 12 |
| 校内体制について..... | 13 |
| その他..... | 13 |
| 第5章 全通研・放送教育研究委員会 | 16 |
| 1. 委員会の成立..... | 16 |
| 2. 委員会の役割..... | 16 |
| 3. 委員会の活動..... | 16 |
| 4. 地区通研・放送教育委員会..... | 26 |
| 第6章 放送利用の研究と研究委嘱校について | 27 |
| 1. 放送利用の研究の進め方..... | 27 |
| 2. 研究事例と研究実践例..... | 28 |
| 3. 放送教育研究委嘱校について..... | 29 |
| 放送教育研究委嘱要項..... | 34 |
| 放送教育研究委嘱校調査書..... | 36 |
| NHK高校講座モニター用紙..... | 37 |
| 資料1 「通信教育の発展とメディアの変化」 | 38 |
| 資料2 「高等学校学習指導要領」「高等学校通信教育の質の確保・向上のためのガイドライン」 | 42 |
| あとがき..... | 45 |